



学校だより

南の風

第 13 号

令和3年7月20日

大洗町立南中学校

授業参観

7月6日(火)

お子様の様子を授業を通してご覧いただきました。学習に対して前向きな姿勢や友だちと学び合う姿に成長を感じていただいたことと思います。また、懇談会へも参加いただき、ありがとうございました。



生徒朝会

7月16日(金) 吹奏楽コンクール中央地区

大会(7/25)に出場する吹奏楽部を励まそうと、中庭を演奏会場にして、生徒会が壮行会を企画しました。吹奏楽部員が奏でる音楽が生徒の胸に響き、演奏後には大きな拍手が起こりました。コロナ禍で楽器が吹けないつらい時間を過ごした吹奏楽部員に心からエールを送る、温かい拍手でした。



令和3年度第1学期終業式

(式辞の全文を紹介します)

始業式の日から、早いもので4か月が過ぎました。コロナ禍が続く中で、「学校の新しい生活様式」を守り、誰もが安全に注意して生活を送っていただきました。今日は、リモートによる終業式となりましたが、こうして、みなさんと終業式を行えることに感謝します。ありがとうございます。そして、ただいまは、生徒を代表して3名の生徒から一学期の反省について発表がありました。3年生の さんからは、「私を変えた1学期」と題し、最高学年としての行動の変化、温かい応援に勇気をもって挑んだ総合体育大会、高校受験に向けた学習へ取り組み方の変化について発表がありました。仲間存在を大切にしながら、自らを見つめ直し、目標に向かっていく決意を聞くことができました。さすがは3年生、一学期に過ごした貴重な時間が、心の成長につながっていると感じました。2年生の さんからは、かけがえのない経験について発表がありました。2年生ながら出場する総体を前に、「自分の失敗が先輩に迷惑をかけてしまわないか」という不安と恐れへの苦しみが伝わってきました。それでも、先輩と組んだ個人戦でベスト16に進出したことは素晴らしいです。何より、失敗をすることを恐れて何もしないよりも、失敗しても切り替えてやることの大切さに気付いたところが、大きな成長だと感じました。1年生の さんからは、時計を見て行動すること、大きな声での挨拶、黙働清掃など、南中の「時・礼・美」を先輩の姿から学んだことについて発表がありました。また、初めて経験した総体では、緊張しながらも先輩のサポートを頑張ったことにも触れられていました。南中の伝統を受け継ぐ一員として、意識して行動してきたという発表からは、入学して今日までの時間が、中学生へと大きく成長させたと感じました。そして、代表生徒の発表を真剣に聞いていたみなさん自身も、一学期を精一杯頑張った、4月と比べると成長した、そういう自分のよさに気付いた、と感じていることと思います。 さん、 さん、 さん、発表ありがとうございました。さて、私が始業式にみなさんに話をした内容を覚えていますか。あの時、ACジャパン(公共広告機構)でテレビでも放映されたことのある さんという方が作られた詩の一部を紹介しました。『感謝のことば「ありがとう」があちらこちらから聞こえる、そんな南中にしていきましょう。』というメッセージをみなさんに伝えました。そこで、一学期のみなさんの姿を映像で振り返ってみたいと思います。(スライド上映 約8分30秒)



今、映像で振り返った感動的な姿は、もっとたくさんありました。時間の関係で、お目につけられないのが残念です。それぐらい、たくさんの感動をいただきました。ありがとうございました。さて、明日からいよいよ夏休みです。夏休みを迎えるにあたっての私からのお願いはただ一つです。どうか、夏休みを安全に過ごしてください。「命」は一つしかありません。「命」を落とすようなことが絶対に起こらないように、「命」を大切に過ごしてください。それでは、2学期の始業式に、全員の明るい笑顔に会えることを楽しみにしています。

コロナ禍での教育活動ではありましたが、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。